

## 賛否が分かれた議案

	東川 勇夫	西村 千鶴子	林 浩史	尾口 五三	村田 俊太郎	河田 和美	福田 浩実	池田 篤美	吉川 幸喜	遊田 直秋	徳野 衆	上田 健二	丸谷 利一	関本 真樹	富野 孝之	西川 貴雄	堀川 力	金銅 成悟	乾 充徳	大垣 良夫	
議認第3号		○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
議認第4号	議長	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
議認第5号		○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
意見書案第9号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×

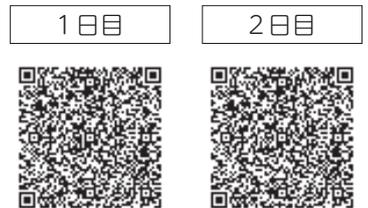
賛成…○ 反対…×

※議長は採決に加わりません。

## 市議会からのお知らせ

### 大和郡山市議会議員は政務活動費を受け取っていません

平成13年に制度化され、議員が受け取ることのできる政務調査費(現在は政務活動費)ですが、市の財政状況等を鑑み、大和郡山市議会議員は、当初から受け取っていません。



※携帯電話回線で視聴する場合は、データ通信量の上限にご注意ください。  
※携帯電話回線の契約内容によっては、通信料の支払いが必要となる場合があります。

### 1日目

#### 公園のあり方について

林 浩史 議員

**問** 市内の都市公園には、使用されていない遊具や使用禁止になっている遊具があるほか、ボール遊び禁止など公園利用には制限が多い。子どもから大人まで安全安心に利用でき、公園を地域のコミュニケーションの場として有効活用するための方策をどのように考えていますか。

**答** 都市公園法の制定当時は、子どもの利用に重きがおかれていましたが、現在は公園の在り方も多様化しています。幅広い年代の方々が、安全かつ安心して利用でき、地域のコミュニケーションの場とするには、地域をまきこんだ新たなルールづくりによって利用者のニーズに応じた公園の在り方を検討していく必要があり、住民とのコミュニケーションを十分に図っていきたいと考えています。

#### 国民健康保険について

尾口 五三 議員

**問** 来年度の保険税率改定と保険税率の県内統一の時期はどのようになるのか。また、条例減免の変更点とコロナ減免の現状を聞き、傷病手当金を個人事業主にも支給できるよう求めました。

**答** 令和4年度の保険税率は据え置きたい意向をもちますが、県からの事業納付金に関する通知等の内容を確認して結論を出したいと考えています。保険税率の県内統一の時期は、奈良県国民健康保険運営方針のとおり、令和6年度から適用される予定です。傷病手当金の支給対象に個人事業主を含めることは、国の支給基準である「被用者」でないため、現状では難しいと考えています。

・他の質問項目：ごみ処理の広域化について